



花火大会をはじめ、夏祭りや秋祭り等多数の観客が集まる行事においては、火災が発生すると被害が甚大となるおそれがあります、特に、火気を使用する場合には注意が必要となります。安全で楽しいイベントとなるよう、次の火災予防対策をしっかりと行いましょう。

注 意 事 項

火気を使用する露店等

- ・ 消火器を準備してください。

ガソリン容器の留意事項

- ・ 露店等の出店に際し、ガソリン容器は持ち込まないでください。
- ・ やむを得ず容器を持ち込む場合は、次のことを守ってください。
 - ① 消防法に適合した金属製容器を使用してください。
 - ② 容器の持ち込みは、一缶にしてください。
 - ③ 容器は火気等の近くを避け、直射日光の当たらない通風の良い場所に保管してください。
 - ④ 容器は静電気が蓄積しないようダンボール等の絶縁体の上に置かないでください。



発電機への給油

- ・ 使用前に給油して、途中給油は行わないでください。
- ・ やむを得ず途中給油を行う場合は、次のことを守ってください。
 - ① 必ずエンジンを停止し、消火器を準備してから行ってください。
 - ② 観客、火気及び可燃物等から離れた安全な場所で行ってください。
 - ③ ガソリンの漏れやあふれが起きないように、細心の注意を払うとともに、容器のキャップを開ける前には必ず 圧力調整弁の操作を行って ください。
- ・ 万一流出させてしまった場合は次の処置を行ってください。
 - ① 周囲のものに危険を知らせ、火気使用制限や立入制限を行ってください。
 - ② 安全でも可能な限り回収・除去を行ってください。
 - ③ 衣服や身体に付着した場合は、直ちに大量の水と石けんで洗ってください。
 - ④ 必要な場合は119番通報してください。

ガスこんろ等（フライヤー、カセットこんろ、電気こんろ、炭火等）

- ・ ガスこんろ等の近くに燃えやすいものを置かないでください。
- ・ 火気使用中は、その場を離れないでください。

放火防止対策等

2日以上連続して露店等を開設され夜間等で無人になる場合は、必要な放火防止対策を行ってください。また、ボンベやその他の燃料を設置したままにしないでください。